

## 6. 本校の活動の対外報道

### 6.1 対外報道一覧



## 6. 本校の活動の对外報道

## 1 对外報道一覧

分類	記事内容	掲載日	新聞雑誌等
教育	大学が高等専門学校（高専）と連携し、工業系の人材を育てる動きが加速してきた。高専の卒業生向けの教育プログラムや授業料の減免制度を設けて研究者などの人材を確保する狙い。21年度には香川大学と香川高専が共同でプログラムを立ち上げている。	2022/9/21	日本経済新聞
研究	高知高専や香川高専、新居浜高専など全国の高等専門学校8校が共同開発した超小型衛星「KOSEN-2」の打ち上げが12日にあった。鹿児島県の宇宙航空研究開発機構の内之浦宇宙空間観測所から、固体燃料ロケット「イプシロン」6号機に搭載されて飛び立ったが、打ち上げに失敗した。2年後の打ち上げを目指し香川高専を中心に開発する予定のKOSEN-3に、これまでの技術を生かし、リベンジしたい。	2022/10/13	朝日新聞 四国新聞
	香川高専では学生起業の動きが起きている。同校の専攻科2年の学生は20年に送電線の損傷状況を判定するシステム開発会社「三豊AI開発」を立ち上げた。ディープラーニングを活用し、カメラを搭載したロボットが電線上を走り、目視点検の自動化を狙う。香川高専発のスタートアップは同社が2例目となる。	2022/10/29	日本経済新聞
	豊橋技術科学大学などの研究グループは、過去の交通事故データや交通ビッグデータに加え、豊橋市が独自に地理情報化していた通学路データを活用し、子どもの交通事故が起こる可能性の高い潜在的危険地点を抽出する統計モデルを開発した。統計モデルを開発したのは、同大建築。都市システム学系准教授と香川高等専門学校建設環境工学科教授の研究グループ。	2023/1/24	東日新聞
部活動	全国高専体育大会のバスケットボールが27、28日、愛媛県総合運動公園体育館で行われ、県勢は男子の香川高専高松が頂点に立った。優勝は高松高専時代の1983年以来39年ぶりで、統合後は初めて。男子は全国8地区の代表など12チームが出場。四国代表で4年ぶり出場の香川高専高松は、3チームによる予選リーグで危なげなくして2勝して決勝トーナメントに進んだ。	2022/8/30	四国新聞

分類	記事内容	掲載日	新聞雑誌等
部活動	全国高専体育大会のハンドボールが3、4日、高知県立春野総合運動公園体育館で行われ、県勢は香川高専高松が初めて進出した決勝で20-21と惜敗したが、過去最高の準優勝となった。香川高専高松から5年生が優秀選手に選ばれた。	2022/9/7	四国新聞
地域・社会	香川の地域活性化を目指し、県内の高校生らが1日、NPO法人を設立する。「香川活性化生徒の会」と名付けられ、メンバーは、高松高、大手前高松高、香川高専の新2年生で計18人。インスタグラムやYouTubeを使った県の魅力発信、県のデジタル化について考えてもらう啓蒙活動、香東川周辺などでの清掃活動を行う。	2022/4/1	読売新聞
	香川県三豊市、一般社団法人みとよAI社会推進機構(MA i ZM)と半導体大手のインテル(東京)は、デジタル人材育成についての包括連携協定を締結した。地域都市でもDXの推進によって、生活の質や利便性の高いスマート社会の実現を目指す。また、国立香川高等専門学校詫間キャンパスと連携しAIとビジネスについて学ぶワークショップを開催する。「STEAM教育」と呼ばれる授業も計画している。	2022/9/22 2022/9/23	日本経済新聞 四国新聞
	中西讃の4市3町で構成する広域自治体等人工知能活用推進協議会は、各市町で「夏休み小学生プログラミング体験会」を開いた。計約280人が受講し、プログラミングの基礎を楽しく学んだ。同体験会は本年度の新規事業で、7月23日から8月27日にかけて4市3町の会場で計19回巡回開催。講師は三豊市の人工知能研究拠点「MA i ZM」の職員や香川高専詫間キャンパスの学生が務めた。	2022/9/26	四国新聞
	香川高等専門学校は22日、建設土木技術を学ぶ高専生を対象に大規模なコンクリート構造物の施工見学会を同市内で開催した。温度センサーを設置してコンクリートの強度を遠隔管理したり、作業工程を提示して作業確認したりするなど最先端の工場現場の様子が紹介された。	2022/11/23	日本経済新聞

分類	記事内容	掲載日	新聞雑誌等
各種コンテスト	D CON2022 本選最終結果、香川高等専門学校詫間キャンパスは2位と7位。2位の Tutelary「健康状態見守りシステム」は最も技術的に優れた作品に贈られる文部科学大臣賞を受賞した。技術審査員からは「特許をとって非常に安定したシステムをつくっている。プライバシーに考慮したシステムとしていることもすばらしい。」との評価を得た。出場チームの起業はD CONの伝統であり、その気運は高まっている。	2022/5/30	日本経済新聞
	四国4県の学生らが新たなビジネスアイデアを提案するコンテスト「キャンパスベンチャーグランプリ四国」の最終審査会が高松市内のホテルであり、県関係は香川高専、香川大学の各グループが特別賞を受賞した。香川高専のグループは、幼児の車内置き去り事故を防ぐためのアラームが鳴る専用キーケースを考案。	2022/12/20	四国新聞
教員紹介	日本高校野球連盟と朝日新聞社が、高校野球の発展や選手の育成に尽くした指導者を表彰する今年の「育成功労賞」に、県内から元香川高専詫間で監督や部長を務めた畑氏を選んだ。野球経験がないなか、16年半にわたり選手の「自主性」を伸ばす指導を続けた点を評価した。	2022/6/21	朝日新聞

